

平成31年度 看護職員負担軽減及び処遇改善取組計画

(目的)

1. 看護職員の負担軽減及び処遇改善委員会（以下「委員会」という。）は、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に努め、労働環境の改善を図ることを目的とする。

病床規模：240床

看護師数：常勤 53名・非常勤 1名

准看護師：常勤 28名・非常勤 0名

看護補助者：常勤39名・非常勤 0名

看護職員等負担軽減に係る取組事項及び評価

項目	取組事項	評価
育児休業 3名 育児短時間就労 0名 産前産後休暇 0名 介護休業 0名	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な勤務形態の取り入れ ・夜勤の免除 ・短時間勤務 	
業務	<ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者の業務の明確化 ・看護補助者の業務の拡大 ・師長勉強会及び研修会 ・看護要員の増員 ・多職種連携及び業務分担 ・残業ゼロを目指す ・有給休暇取得促進 	
夜勤業務	<ul style="list-style-type: none"> ・無理のない勤務表作成を行う ・確実な休憩時間の確保 ・看護補助者の夜勤のサポート ・負担病棟の軽減 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・一般事業主行動計画の推進 ・関連病院の託児所利用の検討。 ・院内の電子化を進める。 ・勤怠管理ソフトの導入の検討 ・リクルート活動積極的に行う。 	